

1. 調査報告概要表

作成日 2010年3月12日

【評価実施概要】

事業所番号	1070101827
法人名	社会福祉法人 光塩会
事業所名	グループホーム 菜の花
所在地	群馬県前橋市上増田町1番地 (電話) 027-266-8808

評価機関名	サービス評価センターはあとらんど
所在地	群馬県前橋市大渡町1-10-7 群馬県公社総合ビル5階
訪問調査日	平成22年1月21日

【情報提供票より】(21年12月28日事業所記入)

(1) 組織概要

開設年月日	平成 16 年 4 月 1 日		
ユニット数	1 ユニット	利用定員数計	9 人
職員数	10 人	常勤 5 人, 非常勤 5 人, 常勤換算 7 人	

(2) 建物概要

建物構造	木造	造り
	1階建ての	1階部分

(3) 利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	33,000 円	その他の経費(月額)	円	
敷金	無			
保証金の有無 (入居一時金含む)	<input checked="" type="checkbox"/> 50,000円) <input type="checkbox"/> 無	有りの場合 償却の有無	有	
食材料費	朝食	円	昼食	円
	夕食	円	おやつ	円
	または1日当たり	2,000	円	

(4) 利用者の概要(12月28日現在)

利用者人数	9名	男性	2名	女性	7名
要介護1	4名	要介護2	1名		
要介護3	2名	要介護4	2名		
要介護5	0名	要支援2	0名		
年齢	平均 81歳	最低	66歳	最高	98歳

(5) 協力医療機関

協力医療機関名	上毛病院、文京歯科
---------	-----------

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

理念の通り、長年培ってきた地域との関係性を活かし、利用者が自然と地区の新年会や納涼祭に参加している。地域の中で大事にされているホームである。利用者の地域での生活を継続支援する運営を心掛けており、日頃から近隣・地域住民との交流に努めている。また、利用者にとって楽しみの一つである食事だが、利用者と職員が食材を買いに行き、冷凍物や出来合いの物ではなく手作りしている。庭の畑で利用者と共に作った季節の野菜が食卓に上がり、日常的な生活感を大事にしているところが、利用者の精神的な安定につながっている。

【重点項目への取り組み状況】

重点項目①	<p>前回評価での主な改善課題とその後の取り組み、改善状況(関連項目:外部4)</p> <p>前回の改善課題であった、評価の意義の理解と活用では今回の自己評価を職員から聞き取りながら管理者が作成した。職員を育てる取り組みはまだ改善には至っていない。栄養摂取や水分確保の支援では水分摂取量の記録を行い改善されている。</p>
	<p>今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)</p> <p>運営者、管理者、職員は評価の意義を理解しており、今回の自己評価については、管理者が職員から項目ごとに聞き取り、まとめ、職員全員で取り組んだ。</p>
重点項目②	<p>運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4, 5, 6)</p> <p>運営推進会議は2ヶ月に一度定期的に開催されている。事業所からサービスの状況や評価への取り組み・結果等について報告を行い、出席者からの意見・要望を受け話し合いを行っている。地域住民の参加を通して、地域協力員への依頼等がスムーズに行われ運営に反映されている。</p>
重点項目③	<p>家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7, 8)</p> <p>運営推進会議時や家族等の来訪時には、利用者の暮らしぶりや健康状態を伝えて、話しやすい雰囲気づくりに留意しながら、苦情や意見等聴くように努めている。玄関に苦情箱を設置している。</p>
重点項目④	<p>日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)</p> <p>地域の夏祭りや文化祭・菊花展・敬老会・新年会に参加している。リース作りのボランティアの来所がある。近隣住民には散歩・買物時に挨拶や話をしており、花や野菜等頂くこともある。</p>

2. 調査報告書

(部分は重点項目です)

取り組みを期待したい項目

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
I. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	○地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	地域密着型サービスの意義や役割を理解し、独自の理念を掲げている。住み慣れた地域生活の継続支援や地域との交流を大切にした運営を心掛けている。		
2	2	○理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	施設長・管理者は、月に1度の会議や日常的なかかわりの中で、理念に添ったサービスを提供できるように取り組んでいる。玄関等理念を掲示している。		
2. 地域との支えあい					
3	5	○地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	地域の夏祭りや文化祭・菊花展に参加したり、敬老会・新年会に招待されたりと地域生活の楽しみの継続を大事にしたお付き合いがされている。リース作りのボランティアの来所がある。近隣住民とは散歩時に挨拶や話をしている。利用者の立場からのアプローチを心掛けている。		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	○評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	運営者、管理者、職員は、評価の意義を理解しており、今回の自己評価は管理者が職員から聞き取り、まとめている。外部評価の結果については、職員会議等で話し合い、具体的な改善に取り組んでいる。		
5	8	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	概ね2ヶ月に1度開催されている。事業所から現況・行事・事故・ボランティアに関して等の報告がされている。家族への案内は電話連絡していたが文書で案内を送付するかを検討中である。出席者からは地域の活動の情報や意見・要望を受けている。そこでの意見等は、職員会議等で検討し運営に反映させている。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
6	9	○市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	解らないこと等は電話をかけたり、介護保険の申請代行等でも出向き相談しており、情報を事業全体の運営に活かしている。		
4. 理念を実践するための体制					
7	14	○家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	運営推進会議の報告や家族等の来訪時には健康状態や暮らしぶり等を伝えている。緊急時には、随時電話で連絡を行っている。金銭管理の報告は定期的に行われている。		
8	15	○運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	運営推進会議時や家族等の来訪時には、話しやすい雰囲気づくりに留意しており、苦情や意見等聴くように努めている。強い要望が家族からなかなかあがらないため、家族には何でも話してもらえるように働きかけている。苦情受付箱を設置している。出された意見等には速やかに対応し、運営に反映させている。		
9	18	○職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	今回施設長・管理者・職員1名の異動があった。グループホームに適する職員の配置を考えている。異動があった場合には先輩職員が付いて共に支援にあたり、日勤から勤務してもらい、夜勤へと徐々に慣れて立ち立ってもらう体制になっている。運営推進会議に異動の報告をしている。		
5. 人材の育成と支援					
10	19	○職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	研修報告書の綴りは無いが、実践者研修・管理者研修に参加している。今後は社内研修の充実を図ることや、職員の希望する研修に参加させられる体制・研修報告書の提出をさせたいと考えている。	○	職員の段階に応じた研修や積極的に学びたい職員には研修の機会を与え、サービスの向上を図って職員全体の質を高められる事業所の支援を期待したい。
11	20	○同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	地域密着型サービス連絡協議会に加入している。管理者は他の事業所との交流がある。	○	新体制になって間もないこともあるが、今後管理者と職員が他の事業所との交流の機会を確保することを期待したい。

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	○馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	入居希望時に、本人・家族等にホームに来てもらい雰囲気を味わってもらっている。今後はその上で本人の意向も確認したいと考えている。また、病院からの入所の場合には病院に出向き面談を行いたいと考えている。入居後は本人の得意分野から環境に馴染めるよう工夫していきたいと考えている。		
13	27	○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながらか喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	利用者と共に生活しながら、異動したてのころに話しかけてもらったうれしさ等を忘れず人生の先輩であるという気持ちを持って接している。利用者同士のいさかい等ではお互いの話を良く聞くように努めている。日常生活場面では料理の下ごしらえ等で教えてもらうことも多い。共に支えあう関係づくりに留意している。		
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	本人との会話やしぐさ等の日常生活の様子から希望や意向を汲み取るようにしており、家族等からも生活歴等の情報を得たりしながら意向の把握に努めている。		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	○チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	本人・家族から希望を聞き職員間で話し合い、介護計画に反映させている。本人・家族からの了解後それぞれの意見や気づきを反映した介護計画を作成している。		
16	37	○現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	基本的に介護計画の見直しは約3ヶ月に1度と状態の変化に応じて実施している。月に1度のモニタリングを行い、検討し、現状に即した新たな計画を作成している。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
17	39	○事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	通院支援や買物支援を行っている。本人・家族等の要望や状況に応じて、協力病院以外の通院支援にも家族の状況により柔軟に対応している。		
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
18	43	○かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	現在は全員が入居時の本人・家族等の意向を確認し、希望により協力医がかかりつけ医となっている。通院支援で対応している。		
19	47	○重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	指針は作成されている。家族の希望を大切にしたいと考えている。今後、重度化や終末期に向けての研修を職員に受けさせたいと考えている。		
1. その人らしい暮らしの支援 (1)一人ひとりの尊重					
20	50	○プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	職員の入職時には、個人情報の取り扱いに関する誓約書を取り交わしている。利用者を「・さん」と呼んでいるが、地域で呼びなれた名前と呼ぶ場合には注意を払い、排せつ時の超えかけも周囲に分からないように対応している。記録物は事務所に保管されている。		
21	52	○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	一日の流れとして食事時間は大まかには決められているが、それ以外には、一人ひとりのペースや体調を大切にしながら、本人の希望に沿って自由に過ごせるよう支援している。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	利用者は力量に応じて、料理の下ごしらえ等を職員と一緒にやっている。希望のメニューを取り入れ献立を職員が作成している。職員は1人が同じ食事を食べているが、他の職員は違う場所で個人のお弁当を食べている。	○	庭には畑もあり野菜を作っている。みんなで協力して作った野菜を取り入れながら、利用者と職員が同じテーブルで同じ物を食べるように検討していただきたい。
23	57	○入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	入浴日の基本的な設定はあるが、本人が入浴を希望すれば設定日以外でも毎日お湯が張られ、入浴できる体制になっている。個浴になっていて、ゆず・菖蒲湯など季節感を大切に支援している。		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	○役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	利用者の生活歴や力量を把握し、野菜の下ごしらえ、モップかけ・畑仕事等の役割を持ち継続できるよう支援している。書道やドライブ・なし狩り・ボランティアの慰問、誕生会、敬老会等で、楽しみごとや気晴らしの支援をしている。		
25	61	○日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	散歩や買物に出かけたり、ドライブの日常的な外出支援が行われている。		
(4) 安心と安全を支える支援					
26	66	○鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	運営者及び全ての職員は、鍵をかけることへの弊害を理解している。利用者の状況で施錠する場合もある。今後も状況判断で開錠していきたいと考えている。		
27	71	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	年2回避難誘導訓練を実施している。12月は消防署の協力を得て、夜間を想定した初期消火・避難誘導訓練を行っている。7月には昼想定消火管理業者立会いの下、総合訓練を行っている。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	職員は利用者の希望を取り入れながら献立を作成し、栄養バランスの取れた食事の提供をしている。食事や水分の摂取状況を記録し、情報を共有しながら支援している。水分量は1日1000cc以上を目安と考えている。		
かんがえ					
(1)居心地のよい環境づくり					
29	81	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	高い天井から光が入る共有空間からは庭が見渡せ、顔なじみには吠えない犬がホームの一員に見受けられた。テレビ・椅子・ソファ・観葉植物が配置され、太い柱が印象的である。壁にはお習字の作品が飾られている。		
30	83	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	居室には、ベッド・椅子・テーブル・テレビ・衣装箱等の馴染みのあるものや大切なものが持ち込まれている。居室のベランダには農作業用の長靴や土が置かれ主の生活が見えてくるようである。畳の部屋もあり、本人が安心して過ごせるよう配慮がなされていた。		